

説明会での主な質問と回答

東村山都市計画道路3・4・13及び3・4・21号線事業概要及び測量説明会

平成30年6月29日(金)19:00～20:30 久留米中学校 C棟2階視聴覚室

NO	質問	回答
1	社会情勢が大きく変化しているにもかかわらず、56年前に都市計画決定された道路を整備することに疑問を感じる。	都市計画道路は、長期的な視点で都市計画決定しており、鋭意その整備には取り組んでいるものの、事業量がとても多く、整備に時間を要しております。 市では、東京都などと連携しながら昭和56年から過去4回にわたり都市計画道路の事業化計画を策定し、計画的に都市計画道路の整備を進めております。平成28年3月に策定された第四次事業化計画では、今回の路線を含む未着手の都市計画道路を対象とし、将来の都市計画道路ネットワークを検証し、その必要性を確認しております。そして、今回の路線が優先整備路線として位置付けられたことから、今年度より事業化に向けた準備を進めていくことといたしました。
2	事業効果として「さいわい通り(幸町五丁目)における道路冠水解消」を挙げているが、道路を整備した際に冠水を想定できなかったのか。	さいわい通り(幸町五丁目)における道路冠水は、近年のゲリラ豪雨の発生や道路整備後に周辺の市街化が進み、沿道敷地から道路への雨水の流出が増加したことが原因と考えております。
3	今回の都市計画道路を整備することにより、生活道路への通過交通が増加するのではないのか。	現在の小山通りは、歩道もない狭い道路ですが、朝7時～夜7時の時間帯で約2,800台もの車が通行しています。今回の都市計画道路が整備されると、水道道路から都道前沢保谷線まで歩車道が分離された広い道路を通行できるようになり、小山通りをはじめとした周辺的生活道路の通過交通がこの都市計画道路に転換され、地域内の交通の円滑化が図られると考えております。
4	事業効果として「東久留米駅・清瀬駅へのアクセス向上」を挙げているが、地域住民は徒歩や自転車でそれぞれの駅へアクセスできるため、どのような観点からアクセス向上につながるのか。	今回の都市計画道路の整備にあわせてバス事業者に対し、バス路線を要望してまいりますので、バス路線が新設されれば、地域住民にとってアクセス向上に寄与するものと考えております。
5	約10年前に市で購入した都市計画図と今回示された都市計画道路の図面を比較すると都市計画線が5mほどずれているが、なぜか。	昭和37年に都市計画決定された以降、都市計画線の変更はしておりませんが、都市計画図は1万分の1という精度で作製しており、大きなスケールの図面と比較すると何mかの誤差が生じてしまいます。
6	今回の都市計画道路の事業化にあたっては、地域住民からどの程度の希望があったのか。	今回の都市計画道路は、地域住民の要望に基づくものではなく、東京都・特別区・26市・2町の協働で策定した第四次事業化計画に基づき、将来の都市計画道路のネットワークの検証を実施したうえで、優先的に整備する路線として位置づけられたことから事業化を進めるものです。 なお、第四次事業化計画の策定にあたっては、中間のまとめや計画の(案)を公表した際に、パブリックコメントとして皆さんからご意見を頂いております。

7	<p>以前、拡幅の計画があった久留米総合高校通りから都営住宅へ抜ける生活道路(市道2114号線)には着手せず、今回の都市計画道路を整備するのは、なぜか。</p>	<p>市道2114号線は、幸町の都営住宅における防災の観点からはしご車の通行を考慮し、拡幅の検討が進められてきましたが、消防署へ確認したところ幸町の都営住宅の消火・救出は小型ポンプ車で対応可能との見解が示されています。</p> <p>その後、平成28年3月に策定された第四次事業化計画において、優先整備路線として今回の路線が位置付けられました。この都市計画道路の整備により生活道路への通過交通の流入抑制が図られると考えられますので、都市計画道路整備後の交通環境の変化などを踏まえ、市道2114号線の整備の方向性を考えてまいります。</p>
8	<p>今回の都市計画道路の整備にあたって、自然環境への配慮はどのように考えているのか。</p>	<p>今後、詳細設計等を実施していく中で、環境調査も併せて実施し、黒目川の環境に配慮した道路整備を進めていきたいと考えております。</p>
9	<p>今回の都市計画道路の整備により、小山小学校の通学路が分断されるが、交通規制はどうなるのか。</p>	<p>今後、詳細設計等を実施していく中で、警視庁との協議により、通学路等の状況に合わせた信号機や横断歩道の設置などを検討してまいります。なお、現状の幅員が狭く交通量が多い道路よりも、両側に歩道が設置される都市計画道路を利用することで通学時の安全確保につながるものと考えております。</p>
10	<p>今回の都市計画道路の整備にあわせて公共下水道(雨水管)を整備し、黒目川へ雨水を排水することで黒目川が溢れることはないのか。</p>	<p>昨年度、東京都では、黒目川と落合川の合流点に黒目橋調節池を設置したところであり、また、時期等は未定ですが、黒目川の河床を掘削することで流下能力の向上を図っていくと聞いております。</p> <p>また、雨水管の整備については、東京都と協議したうえで実施してまいりますので、この雨水管の整備によって黒目川が溢れることはないと考えております。</p>
11	<p>都市計画道路の整備にあたっては、十分に地域住民の意見を聴いて進めてほしい。</p>	<p>今後、用地取得の前には用地説明会、また、工事に着手する前には工事説明会を開催するなど、皆様のご意見を伺いながら進めてまいります。</p>
12	<p>久留米総合高校通りが時間規制で通行できなくなると、幅員の狭い小山通りに通過交通の流入が発生する。大円寺から交番までずっと渋滞が発生しており、これらを解消するために早く道路を整備していただきたい。</p>	<p>ご意見として賜ります。</p>